

- (1) **taken**
過去完了推測で「試験を受けることができなかつたに違いない」という意味です。

- (2) **must**
「must have + 過去分詞」で「前もって知っていたに違いない」という過去推測です。

- (3) **may**
「may not have + 過去分詞」で「気づいていなかったかもしれない」という可能性です。

- (4) **would**
反事実条件文で「失敗しなかつたでしょう」という意味のwould notを使います。

- (5) **be**
「must be」で現在推測を表します。「疲れているに違いない」という意味です。

- (6) **should**
助動詞should。「あなたはその変更について私に言うべきだった」。should have + 過去分詞で過去の義務。

- (7) **He must have forgotten the appointment.**
過去完了推測で「約束を忘れたに違いない」という意味です。

- (8) **Should the project be completed earlier?**
提案や提言の疑問形で「プロジェクトをもっと早く完了させるべきでしょうか」という意味です。

- (9) **The delay may have been caused by heavy traffic.**
受動態の過去完了推測で「遅延は渋滞によって引き起こされたかもしれない」という意味です。

- (10) **ア**
強い推測で「異なっていたに違いない」という意味なのでmustを使います。

- (11) **ウ**
可能性を表すmayで「遅刻したかもしれません」という意味です。

- (12) **イ**
過去の後悔や忠告を表す「should have + 過去分詞」を使います。

- (13) **イ**
可能性や不確実性を表すmayで「誤りであったかもしれない」という意味です。

- (14) **They must have known the important information.**
過去完了推測で「知っていたに違いない」という意味のmust haveを使います。

- (15) **You should have acted earlier. The result might have been different.**
過去の後悔(should have)と可能性(might have)を組み合わせた表現です。